

- ☆☆*****
- ・近畿農政局ホームページ <https://www.maff.go.jp/kinki/>
 - ・近畿農政局フォトレポート <http://www.maff.go.jp/kinki/photo/index.html>
 - ・広報紙新鮮mini情報 <http://www.maff.go.jp/kinki/pr/magazine/mini/index.html>
 - ・農林水産省フェイスブック <https://www.facebook.com/maffjapan>
 - ・農林水産省広報誌 a f f <https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

★ウクライナ情勢関係

◆農林水産省では、現下のウクライナ情勢によって影響を受ける可能性のある農林水産業や食品関連産業の皆さんに向けた相談窓口を設置し、燃油対策や資金繰り支援等の政府の対策を一元的に確認できるウェブサイトを開設しました。

詳細は、以下の農林水産省HPをご覧ください。
<https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/sodan.html>

◆目次◆

1. 農政の動き

- ◆活躍する農業者を通じ、職業としての農業の魅力を発信！
- ◆野菜の生育状況及び価格見通し（令和4年3月）について
- ◆新たに2産品を地理的表示（GI）として登録
- ◆近畿農政局と京都精華大学が包括的連携協力に関する協定を締結（調印式を実施）
- ◆「近畿の食料・農業・農村（主な動向）」（令和2年度（令和4年1月改訂版））について

2. お知らせ

<表彰>

- ◆令和4年「みどりの学術賞」受賞者が決定

3. フォトレポート

- ◆近畿農政局管内で頑張る生産者・事業者の方々などをホームページで写真により紹介しています

4. きんき食と農デジタルミュージアム

- ◆近畿農政局管内の食と農の魅力を動画で発信するサイトです

5. 統計情報

- ◆「地域の農業を見て・知って・活かすDB」操作説明会について

1. 農政の動き

- ◆活躍する農業者を通じ、職業としての農業の魅力を発信！

～「農業の魅力発信コンソーシアム」が発足～

これまで農業に縁がなかった方々が、新たに「職業としての農業の魅力」を発見してもらう機会をつくるため、農林水産省の補助事業「農業の魅力発信事業」を活用して、農業と生活者の接点となる企業等、民間企業7社による「農業の魅力発信コンソーシアム」が設立されました。

コンソーシアム参画企業によるオンライントークイベントや農業の仕事を経験するイベントが実施されますので、農業や移住に興味を持ちはじめ、農業がどのような仕事なのかを知りたい方はご参加ください。

イベント情報など詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）
<https://www.maff.go.jp/j/press/keiei/kourei/220225.html>

- ◆野菜の生育状況及び価格見通し（令和4年3月）について

農林水産省は、東京都中央卸売市場に出荷される野菜の生育状況及び価格見通し（令和4年3月）について、主産地等からの聞き取りを行い、その結果を公表しました。

◇にんじん、はくさい、キャベツが、お買い得の見込みです。

にんじん、はくさい、キャベツは、安値傾向となる見込みです。

野菜はビタミンやミネラル、食物繊維等が豊富に含まれており、毎日を健康で元気に過ごすために欠かせない食材です。

野菜がお手頃価格となるこの機会に、皆さんもご自宅等で野菜をたっぷり使った料理をお楽しみください。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/engei/220225.html>

野菜の入荷量と価格の見通し（大阪市中央卸売市場）はこちら（近畿農政局ホームページ）
<https://www.maff.go.jp/kinki/seisan/engeitokusan/yasai/kakaku.html>

◆新たに2産品を地理的表示（GI）として登録

～今回でGI登録産品は115産品となりました～

農林水産省は、令和4年3月2日付けで、「種子島安納いも（鹿児島県）」及び「豊橋なんぶとうがん（愛知県）」を地理的表示（GI）として、特定農林水産物等の名称の保護に関する法律（地理的表示法）に基づき、登録しましたので、お知らせします。

※地理的表示（GI）保護制度は、地域で長年育まれた特別な生産方法によって、高い品質や評価を獲得している農林水産物・食品の名称を品質の基準とともに国に登録し、知的財産として保護するものです。

近畿のGI登録産品は以下のとおり

- ・滋賀県：近江牛、伊吹そば
- ・京都府：万願寺甘とう
- ・兵庫県：但馬牛、神戸ビーフ、佐用もち大豆
- ・奈良県：三輪素麺
- ・和歌山県：紀州金山寺味噌、わかやま布引だいこん

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/chizai/220302.html

◆近畿農政局と京都精華大学が包括的連携協力に関する協定を締結（調印式を実施）

このたび、近畿農政局と京都精華大学は、相互の人的・知的資源の交流によって緊密な協力関係を築き、相互の発展のため包括的に連携することに合意し、協定を締結することになりました。この協定は、食料の安定供給の確保、農業の持続的な発展及び農村の振興、さらには我が国の食と環境を支える農業・農村への国民の理解醸成に寄与することを目的としています。令和4年3月11日、近畿農政局において、調印式を行います。

詳しくはこちら（近畿農政局ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/kikaku/220304.html>

◆「近畿の食料・農業・農村（主な動向）」（令和2年度（令和4年1月改訂版））について

近畿農政局は、管内における食料・農業・農村に関する動向、主要施策の取組状況をとりまとめた「近畿の食料・農業・農村（主な動向）」（令和2年度）を本年1月時点で改訂して、近畿農政局HPに掲載しました。

詳しくはこちら（近畿農政局ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/kinki/kikaku/wpaper/index.html>

2. お知らせ

<表彰>

◆令和4年「みどりの学術賞」受賞者が決定

『みどりの学術賞』は、「みどり」についての国民の造詣を深めるために、国内において植物、森林、緑地、造園、自然保護等に係る研究、技術の開発その他の「みどり」に関する学術上の顕著な功績のあった個人に内閣総理大臣が授与するものです（平成18年8月8日閣議決定）。受賞者は、「みどり」に関する学術に深い見識を有する者で構成される「みどりの学術賞選考委員会」での審議を経て、決定されます。

第16回となる今年の受賞者は、以下の2名です。

- ・岡田清孝（おかだきよたか）博士（龍谷大学 Ryukoku Extension Center 顧問）「モデル植物シロイヌナズナを用いた植物分子遺伝学の確立と植物器官発生機構の解明」に関する功績。
- ・北島薫（きたじまかおる）博士（京都大学大学院 農学研究科 教授）「熱帯林の機能生態学と持続可能な地球環境への貢献」に関する功績。

授賞式は、後日開催予定の「みどりの式典」において行う予定です。

詳しくはこちら（林野庁ホームページ）

https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sanson_ryokka/220307.html

京都芸術大学に続く今年度2校目の協定締結です。
農林水産省では、昨年7月から消費者と生産者が一体となって、食を自分たちの課題として捉え、行動変容につなげていく「ニッポンフードシフト」の運動を進めています。
特に若い世代からの情報発信により、新たな国民運動への波及や展開を期待しているところです。
(※編集後記の文責については筆者にあります。)

■ □ ■

☆配信停止、メールアドレス等変更には
御登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。
パスワードをお忘れの場合はパスワードの再発行をお願いします。
☆配信中止・配信メールアドレスの変更・バックナンバーの閲覧は、
⇒ <http://www.maff.go.jp/kinki/pr/mmg/index.html>
☆近畿アグリレーターに関するご意見・ご要望は、
⇒ <https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/1209.html>
までお願いします。

編集・発行：近畿農政局 企画調整室
〒602-8054 京都府京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町
電話：075-451-9037（直通） FAX：075-414-9060

■ □ ■